

犯罪情報 4月20日～4月26日

1 特殊詐欺（還付金詐欺）被害の発生について ～ケース1～

(1) 被害額

109万5,630円

(2) 事案の概要

Aさん宅の固定電話に、年金事務所職員を名乗る男から電話があり、「年金の還付金がある。手続きの期限が今月までのため書類では間に合わない。ATMで手続きできるため私の言うとおりにしてほしい」と言われ、Aさんは、男に振込先の銀行口座や携帯電話番号を伝えた。

携帯電話に「+」から始まる電話番号から電話があり、出たところ、相手は同じ男で「通帳やキャッシュカードを持ってATMへ行ってほしい」などと言われたため、Aさんは、男にATMまでの所要時間を伝え、男の指示どおりにATMまで行った。

ATMに着いた頃、携帯電話に男から電話があり、「ATMの操作方法を説明するため電話はつなげたままにしてください」と言われ、男の指示どおりにATMを操作し、電話を終えた。

その後、男から再度、携帯電話に電話があり「ミスがあつて手続きができなかった。別の金融機関へ行ってほしい」などと言われたため金融機関に移動し、そこでもAさんは、男と電話をしながら指示どおりにATMの操作を行った。

後日Aさんが通帳を確認したところ、合計109万5,630円を振り込んでいたことがわかり、詐欺被害に気付いたもの。

2 特殊詐欺（還付金詐欺）被害の発生について ～ケース2～

(1) 被害額

99万7,330円

(2) 事案の概要

Bさん宅の固定電話に高岡市役所職員を名乗る女から電話があり、「健康保険の書類出しましたか。手続きをすれば、1万3,386円が戻ってくる」、「すぐにATMに行ってください。教えた電話番号に連絡すれば、担当者が指示してくれる」などと言われた。

その後、Bさんは金融機関のATMに行き、教えられた番号に電話したところ、男が電話に出て、Bさんは、その男から指示されるままATMを操作した。

再び高岡市役所職員を名乗る女から電話があり、「手続きの続きを今日やってください」、「ATMに着いたら手続きのため電話をしてください」などと言われ、Bさんは金融機関に行き、同じ電話番号に電話したところ、男が電話に出て、Bさんは再び、指示されるままATMを操作した。

その後、Bさんが不審に思い、通帳を記帳したところ、他人名義の口座に合計99万7,330円を振り込んでいたことに気づき、警察に相談した結果、詐欺被害が判明したもの。

3 特殊詐欺（架空料金請求詐欺）被害の発生について

(1) 被害額

218万7,420円

(2) 事案の概要

Cさんの携帯電話に「+」から始まる国際電話番号で、片言の日本語を話す女から電話があり「FX取引で損金を出した犯人が、キプロスで捕まった。犯人が持っていたお金を分配することになった」と言われた。

Cさんの携帯電話にキプロス証券取引委員会を名乗る女から架電があり「年末の電話は偽物です。私たちが損金補填の準備をしている。あなたには1万7,000ドル分配される。取引きの補償金として暗号資産を購入し、送ってほしい」などと言われ、送られてきたアドレスからアプリをインストールした。

Cさんは54万円分の暗号資産を購入し、キプロス証券取引委員会を名乗る女に指定されたアドレスへ送金した。さらに、女から「暗号資産の移動確認をしたいので、暗号資産を50万円分買って、前回と同様に送ってほしい」と言われたほか、キプロス中央銀行の銀行員を名乗る女からも電話があり「暗号資産の移動確認のため、150万円分の暗号資産を積み立ててほしい。1万7,000ドルの分配は必ずされる」などと言われ、Cさんは150万円分の暗号資産を購入し、その日のうちに送金した。

さらに、キプロス証券取引委員会を名乗る女から「暗号資産の移動に失敗した。再度暗号資産を購入してもらいたい。確実に分配金が入るので、できるだけ払ってほしい」とメールでの連絡を受け、Cさんは、25万円分の暗号資産を購入し、送金した。

送金後、自身が送金した暗号資産について、アプリで確認しようとしたところ、アクセスすることができなくなっており、詐欺被害に気付いたもの。

Cさんは、特殊詐欺手口は知っていたものの、だまされないと考えており、今回の件も詐欺だとは思わなかったもの。

4 特殊詐欺（SNS型ロマンス詐欺）被害の発生について

(1) 被害額

116万7,785円

(2) 事案の概要

DさんがFacebookを閲覧していたところ、実在する俳優を名乗る人物のアカウントを見つけ、俳優本人かと思い、同人物にメッセージを送信し、やり取りをしていくと、相手からの指示で、LINEでのやり取りに移行することになった。

LINEのメッセージをやり取りする中で、Dさんは相手に親近感を抱いていたところ、相手から暗号資産の投資を勧められた後、「短期取引で利益を得てもらったあとは、ぜひ会って、カフェで一緒にコーヒーを飲んだり、ちょっと豪華なディナーを楽しむのも素敵だと思うんだ」などと言われ、投資を始めた。

Dさんは、相手から指示されるまま、インターネットサイトに登録し、暗号資産を購入し、相手から指定されたアドレスに、31万5,178円分の暗号資産を送金した。

送金後、登録したインターネットサイトを確認したところ、サイト上に利益が出ているように表示されたことから、Dさんは、同じアドレスに85万2,607円分の暗号資産を送金した。Dさんは、サイト上で表示されている暗号資産を日本円に換金しようとしたところ、サイトにアクセスできなくなっていたことで、不審に思い、調査会社に相談したところ詐欺と指摘され、被害に気付いたもの。

5 特に注意喚起していただきたい事項

- 「+」から始まる国際電話番号を悪用した特殊詐欺が多く発生しています。このような表示の電話には出ない、かけ直さないようにご注意ください。固定電話

については、国際電話の発着信が休止できる「国際電話不取扱受付センター」をご利用ください。

- 携帯電話については、特殊詐欺等の犯行に利用された番号（国際電話番号を含む）をブロックする機能等が備わった警察庁推奨アプリ「詐欺対策 by NTTタウンページ」、「詐欺バスター Lite」をご利用ください。ダウンロード、利用料ともに無料です。
- 電話でお金のお話が出たら、一人で悩まず、家族や警察（110番、警察相談専用番号#9110など）へ相談してください。

特殊詐欺の電話はアプリでブロック！

警察庁推奨アプリ



警察庁・SOS47
特殊詐欺対策ページ

ダウンロードは、こちらから

※利用料無料

富山県警察広報キャラクター



らーちゃん

らいくん

富山県警察本部生活安全部
生活安全企画課犯罪抑止対策室
076-441-2211